

(お知らせ)

平成30年10月22日
四国電力株式会社

ヘリコプターから落下した鉄塔工事前生コンクリートの発見について

10月20日13時25分頃、高知県大豊町における当社の送電線新設工事において、西日本空輸株式会社(福岡県福岡市)が、鉄塔の基礎工事に使用する生コンクリートを同社のヘリコプターで運搬していたところ、運搬用のバケツから生コンクリート(約600kg)が落下しました。

具体的には、工事地点近傍の仮設ヘリポートから離陸後、工事地点においてバケツを降ろそうとしたところ、その中の生コンクリートが全て無くなっていることに気付いたものです。

落下場所は、高知県大豊町梶ヶ森南東の山中であり、生コンクリートが落下したことによる負傷者の発生や建物等への被害は、現時点では確認されておりません。

(10月20日お知らせ済)

その後、探索を行ってきたところ、本日11時頃、同山中の飛行航路下において、落下した生コンクリートを発見しました。また、負傷者や建物等への被害がないことを確認しました。

なお、飛行中にバケツから生コンクリートが落下した原因については、引き続き調査中です。

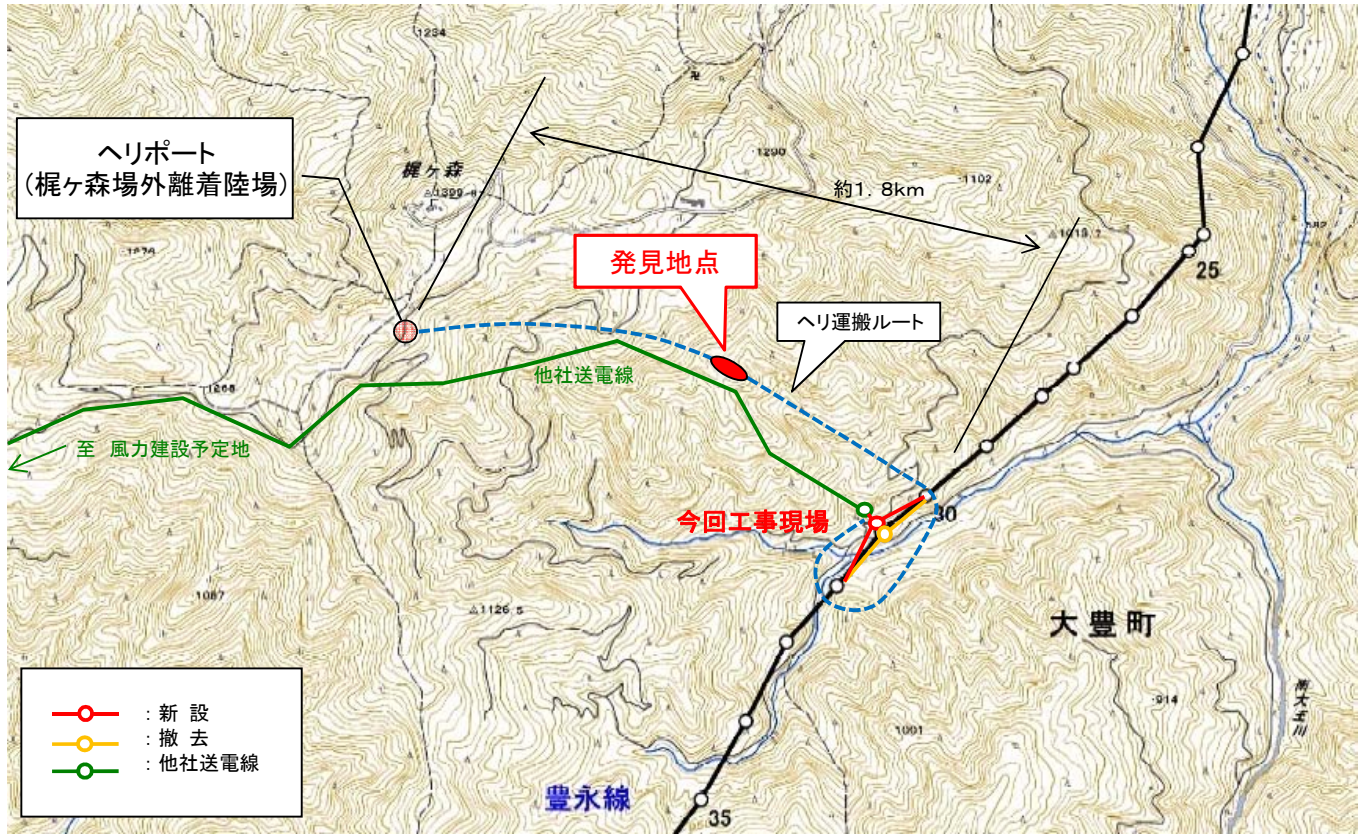
関係者をはじめ地域の皆さまには、ご心配とご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

(添付資料1)位置図

(添付資料2)生コンクリートの落下状況

以 上

(添付資料1) 位置図



(添付資料2) 生コンクリートの落下状況

